

これであなたもオペラ通!初めての方も楽しめる、解説つきコンサート

いはらきオペラ通

Vol.23

《カプレーテイ家とモンテツキ家》

(原語抜粋)

V. ベッリーニ 作曲

ナビゲーター: 木村孝夫

ジュリエッタ: 森井美貴 / ロメオ: 伊藤絵美

テバルド: 諏訪部匡司 / カペッリオ: 西村明浩 / ロレンツォ: 木村孝夫

ピアノ: 掛川歩美

2016

1/30 [土]

14:00開演(13:30開場)

茨木市市民総合センター

クリエイトセンター・センターホール

[全席指定] 1,800円 ©茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き

*各会員割引の取り扱いには文化振興財団のみです。 ※就学前のお子様はご遠慮ください。

◆チケットのお申込み・お問合せ

茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055 (9:00~17:00) / インターネットチケット www.ibabun.jp

*予約後は1週間以内に下記のチケットカウンターでご精算ください。チケットの引取り・窓口販売は発売翌日からです。

- 市民会館1階チケットカウンター (9:00~17:00 ※閉館に伴い12月27日で業務終了)
- クリエイトセンター1階チケットカウンター (9:00~17:00 ※12月28日は臨時休業。12月29日~1月3日は年末年始による休館)
- 福祉文化会館3階チケットカウンター (※1月4日から業務開始9:00~17:00)

◆その他プレイガイド [10/19 店頭販売あり 10:00~]

ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応) Lコード予約 0570-084-005 (Lコード54476)

*ローソンチケットの取り扱いチケットは、ローソン、ミニストップ各店舗で直接購入できます。

◆主催: (公財)茨木市文化振興財団 / 茨木市音楽芸術協会 ◆後援: 茨木商工会議所 / 茨木市観光協会

5回来場された方へは素敵なプレゼント!! 詳細は会場にて。

10月19日(月)9:00
予約開始!

財団の発売初日はインターネット、
電話予約のみです。残席がある場合
は翌日から窓口販売いたします。

関西から
文化力
HARBOR CULTURE

伝統/前編/地域
20th
since 1996



ジュリエッタ：森井美貴



ロメオ：伊藤絵美



テバルド：諏訪部匡司



カペッリオ：西村明浩



ロレンツォ：木村孝夫



ピアノ：掛川歩美

★ものがたり・・・

<第一幕> 13世紀、ヴェローナ。ヴェローナの名家カプレーティ家とモンテッキ家は宿敵同士の家柄だった。カプレーティ家の当主カペッリオは、息子をモンテッキ家のロメオに殺されたので復讐の念をいだいている。カペッリオは、娘のジュリエッタを愛しているテバルドに息子の仇を取らせようと考え、ジュリエッタとテバルドの結婚を発表する。

一方、ロメオは戦争ではなく、両家の婚姻という絆で争いを収めようと思い、自ら使者として赴く。しかしカペッリオは亡くした息子の代わりなら、もうテバルドというよい息子がいると言い、ロメオの提案をすげなく断る。

ジュリエッタは、テバルドとの結婚式の準備がすすめられているのを悲しんでいる。というのも、彼女とロメオとはひそかに愛し合う仲だったのである。その事を知る医師ロレンツォが、秘密の扉からロメオを引き入れて、ジュリエッタの元へと連れてくる。カペッリオの許しを得られなかったロメオは、駆け落ちしようと説得するが、ジュリエッタは父の命に背く事は出来ないと、首を縦に振らない。

ロメオは、結婚式を阻止しようとして、カペッリオの宮殿を急襲し、ジュリエッタは愛する人が危機にあることを哀しく思いながらも、結婚式が中断されたことを喜ぶ。

<第二幕> 混乱の後、一人残されたジュリエッタのもとへロレンツォがやってきて、ロメオが無事であると告げる。ロレンツォは、ジュリエッタに仮死状態になる薬を飲むように薦める。そうすれば仮死状態で墓所に運ばれ、目覚める頃にはそこでロメオと再会できるというのだ。ジュリエッタは、二度と目覚められないのではないかと怖れるが、彼との再会を信じ、薬を飲む。そこへカペッリオがテバルドの城へ行く準備をするように言いに来る。ジュリエッタは、死が身近に迫っていると涙ながらに訴え、意識を失う。ロレンツォを不審に思ったカペッリオは、彼の外出を禁止する。

一方、ロメオはロレンツォからの連絡を待っている。そこへテバルドが現われ、二人はお互いに侮辱しあい、戦い始める。その時葬送の鐘が鳴り、その鐘がジュリエッタの死を告げるものだと知ったロメオは、剣を投げ捨て、テバルドの前に身を投げ出し、殺してくれるように頼む。テバルド自身も呆然と立ち尽くすのだった。

ロメオはカプレーティ家の墓所へ行き、横たわるジュリエッタを見つけ嘆き悲しむ。そして彼女への永遠の愛を誓い、自ら毒を仰ぐ。すると、仮死状態からジュリエッタが目覚める。しかし時すでに遅く、ロメオはジュリエッタの腕の中で死んでいく。ジュリエッタもまた、愛するロメオの死を嘆くあまりに、彼の短剣で胸を突き、後を追う。

◆チケットのお申込み・お問合せ (12月28日は臨時休業。12月29日～1月3日は年末年始による休館)

(公財)茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055(9:00～17:00)
 (茨木市市民会館1階 9:00～17:00 ※1月4日以降はクリエイトセンター1階 9:00～17:00)
 *財団の発売初日はインターネット・電話予約のみです。お席のご指定もうかがいます。

座席表をご用意いただくと便利です。

*予約後は、1週間以内に市民会館または福祉文化会館及びクリエイトセンターチケットカウンターでご精算ください。

*予約チケットの郵送をご希望の場合は、〈チケット料金+郵送手数料400円〉を郵便局備え付けの「払込取扱票」でお支払いください。手数料はご負担願います。払込確認後の発送となります。

〈払込口座〉00970-7-190576 / 加入者名：茨木市文化振興財団

